

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

令和2年2月下旬から始まった新型コロナウイルス感染拡大と、それに伴う感染防止対策により、市民生活に大きな影響を与えられている。特に政府からの「強い行動自粛の呼びかけ」に始まった、三密（密閉、密集、密接）の禁止、人との接触70%から80パーセント減、ソーシャルディスタンスの推奨等の効果は大きく、緊急事態宣言を経て、市民の行動は大きく変容している。現在（4/22）の状況では、当然のことながら、これまでの大きな取り組みであった地域共生社会を目標にした地域の居場所づくりや仲間づくりについては、一時休止状態になっている。さらに、感染収束の目途が立たず、長期的な対応の可能性も示唆されている中、これまでの事業計画の継続を一時的に保留しながら、今後の予測を含めた計画を作成しなければならないという難しい状況に置かれている。

以下、行動自粛が長期化した場合に懸念されることを踏まえた課題について、まずは令和1年度の重点課題をなぞりながらまとめてみる。

1. 地域保健福祉活動および地域ケアプラザの活用に関する情報の周知について…取り組みの中心は広報紙の毎月発行。その紙面の内容を地域の活動者や役員の方に丁寧に伝え、さらに必要な地域住民に届けていただくという形を狙いに行ってきたが、その言わば情報の対面リー方式が難しくなっており、情報伝達の工夫が必要になっている。また、情報を受け取る力が弱い方については、さらに厳しい状況となっている。
2. 認知症予防および認知症の方、認知症の家族を介護する家族への支援について…これまでの認知症の方の啓発、理解促進のための取り組みは、講座や家族会、当事者会および予防の会であったため、集合して行う手法が閉ざされてしまい、情報交換、意見交換、励ましあいなどが難しい状況となっている。認知症の問題に限らず、介護者の身体的、心理的負担の増大に伴う種々の課題が現れる事が懸念される。
3. 若年層の引きこもり者への支援について…令和1年度まで行ってきたサロンおよびカフェの活動も休止しており、その他の行き場も縮小している状況である。孤立しがちでメンタルケアが必要な人にとってつながり方の工夫も課題である。
4. シニア層へのセカンドライフの支援について…他の課題と同様にステイアットホームの状態が続いている事によって、身体的、精神的な影響が出始めているが、一部のグループはインターネット環境を利用して電子メール等での情報交換を行ったり、生活の工夫について意見交換を行ったり前向きな形で生活をしている。場合によっては、他の方への支援を行ってくれる可能性がある。

これら重点課題以外の問題として、既にコロナや給付金関連の詐欺が報道で取り上げられているとおり、経済状況の悪化に伴う社会不安の増大も懸念材料である。まとめてみると
 1. 生活上重要な情報の伝達方法についての見直し 2. 介護に関わる種々の問題の増加（介護サービスの不足、介護にまつわる行き場のないストレスの増大等） 3. 見守り力の低下による孤立者の増加と問題の潜在化 4. 閉じこもりがちな生活の長期化によるフレイル状態や要介護者の増加等が予測される課題である。このような課題を念頭に置き、地域住民等から収集した情報から新たな生活課題を抽出することが求められる。また、具体的な取り組みについては、行政機関等とこれまで以上に密に連携を取り、行う必要があると考えている。

ここ数年、社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることが必要とされていると言われるが、この厳しい状況の下であるからこそ、忘れてはいけない方向性だと思う。担当地域では、これまで様々な活動が生まれ、地域住民のつながりが強い。住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会を目標に置いて事業を進めていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	<input type="checkbox"/>	1. 新型コロナウイルス拡大および防止対策の影響による生活課題の抽出および情報収集 1. 生活上重要な情報の伝達方法についての見直し 2. 介護に関わる種々の問題の増加（介護サービスの不足、介護にまつわる行き場のないストレスの増大等） 3. 見守り力の低下による孤立者の増加と問題の潜在化 4. 閉じこもりがちな生活の長期化によるフレイル状態や要介護者の増加等、今後予測される課題を念頭に置き、地域住民等から収集した情報から新たな生活課題を抽出する。 ※孤立しがちな介護者の心理的負担軽減のための方法や閉じこもり状態の長期化に伴うフレイル状態、要介護状態の悪化防止策について模索する。
<input type="checkbox"/>	■	2. 地域保健福祉活動および地域ケアプラザの活用に関する情報の周知 保健福祉活動に関する情報を、広報紙や各種会議等の参加場面で、地域住民に伝達する。また、地域ケアプラザの活用についても同様に行う。主に活動者が少ない40代、50代の方にアプローチする。 ※一時的に広報の発行を休止、対面式でない情報の伝達方法を模索する。
<input type="checkbox"/>	■	3. 地域課題へのアプローチと地域ニーズに即した社会資源の開発 総合相談等の個別ケア、民生委員や専門機関との連携会議および各地域保健福祉計画推進団体等のネットワーク会議から抽出された地域課題について、地域ケア会議等で話し合い協議体を経て社会資源の開発につなげている。この仕組みを用いて、適切な課題を設定し新たな取り組みの実践につなげる。
<input type="checkbox"/>	■	4. 認知症予防および認知症の方、認知症の家族を介護する家族への支援 認知症の方の啓発、理解促進のための認知症サポーター養成講座、認知症予防としての3A・スマイルの会、認知症の方の家族支援としてのN・Fの会、認知症の方とその家族、地域の方の交流の場所である認知症カフェとしての桂台カフェ、認知症初期支援チームに参加した。継続して認知症に関する支援活動を行う。 ※孤立しがちな介護者の心理的負担軽減のための対面式ではない方法や認知症の悪化防止策について模索する。
<input type="checkbox"/>	■	5. 若年層の引きこもり者への支援 ここ1,2年で8050問題と言われる40代から50代の引きこもりの人への支援が課題が顕在化しているが、当地域にも同じような状況がある。以前引きこもりだった経験者が立ち上げたサロンおよびカフェを支援し、課題にアプローチするきっかけづくりを行う。 ※ これまでの関係を維持するため、対面式でないコミュニケーション方法を模索する。
<input type="checkbox"/>	■	6. シニア層のセカンドライフへの支援 地域活動の担い手の発掘については、当地域でも同じように大きな課題である。ボランティア活動も以前のような無償ボランティアでは活動を立ち上げたり、継続したりすることも難しくなっている。地域ニーズと活動をマッチさせ、60代の方が地域活動に入りやすい有償ボランティア活動について検討し、提案していく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

（この欄は空欄です）

区からのコメント

（この欄は空欄です）

令和2年度横浜市桂台地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	すべての利用者に対して、公正中立に居宅介護支援事業者およびサービス事業者等の情報提供を行う。具体的には利用者が利用できるサービス一覧表を提示し、自ら選択ができるように促す。	個人情報漏洩防止研修および事故予防、事事故例等の研修をそれぞれ年1回以上行う。 ・法人の取り組みとして、セーフティマネジメント委員会を設置し、活動を行う。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	自宅で生活している要支援高齢者に対して、介護予防を視点におき、居宅において自立した日常生活を営むために介護予防サービスだけでなくインフォーマルサービスが適切に利用できるようにケアプランを作成することを目標にする。	自宅で生活している要介護高齢者に対して、介護予防・認知症・独居高齢者のケアを視点におき、居宅において自立した日常生活を営むために居宅サービスが適切に利用できるようにケアプランを作成することを目標にする。										
職員体制	専任4名(主任介護支援専門員1名、経験のある看護師1名、社会福祉士2名) 兼任1名(経験のある看護師)	介護支援専門員5名(常勤専任3名、兼任2名)										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護										
目標	介護が必要になっても在宅での生活を継続できるように、自立支援、重度化予防を目的とした通所介護事業を行う。主に口腔ケアの取り組み、機能訓練の実施、認知症の方への個別ケア等を重点的に置く。	在宅での生活をできるだけ長く継続できるように、自立支援、重度化予防を目的とした第1号通所事業を行う。主に口腔ケアの取り組み、機能訓練の実施、認知症の方への個別ケア等を重点的に置く。										
実施体制	【実施日数】 年末年始を除く月曜日から土曜日 【提供時間】 10:00~16:00 【定員】 40名	【実施日数】 年末年始を除く月曜日から土曜日 【提供時間】 10:00~16:00 【定員】 40名										
実費負担	食費 700円	食費 700円										
職員体制	管理者1名 相談員(兼任3名) ケアワーカー(兼任16名うち介護福祉士9名) 看護師(兼任5名)、機能訓練指導員(兼任6名)	管理者1名 相談員(兼任3名) ケアワーカー(兼任16名うち介護福祉士9名) 看護師(兼任5名)、機能訓練指導員(兼任6名)										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

令和2年度「桂台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,186,224		20,186,224		20,186,224	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000		100,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 1,277,444		△ 1,277,444		△ 1,277,444	施設使用料△2,380,000、法人負担分
収入合計	19,008,780	0	19,008,780	0	19,008,780	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,047,000	0	11,047,000	0	11,047,000	
本俸	8,000,000		8,000,000		8,000,000	
社会保険料	930,000		930,000		930,000	
手当計	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
健康診断費	7,000		7,000		7,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	110,000		110,000		110,000	
その他			0		0	
事務費	1,046,780	0	1,046,780	0	1,046,780	
旅費	5,000		5,000		5,000	
消耗品費	400,000		400,000		400,000	
会議随費	45,000		45,000		45,000	
印刷製本費	15,000		15,000		15,000	
通信費	220,000		220,000		220,000	
使用料及び賃借料	5,280	0	5,280	0	5,280	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	5,280		5,280		5,280	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	46,000		46,000		46,000	
職員等研修費	16,000		16,000		16,000	
振込手数料	1,500		1,500		1,500	
リース料	43,000		43,000		43,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	250,000		250,000		250,000	
事業費	517,000	0	517,000	0	517,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	475,000		475,000		475,000	
その他			0		0	
管理費	4,972,000	0	4,972,000	0	4,972,000	
光熱水費	2,800,000		2,800,000		2,800,000	
清掃費	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
機械整備費	62,000		62,000		62,000	
設備保全費	773,000	0	773,000	0	773,000	
空調衛生設備保守	370,000		370,000		370,000	
消防設備保守	165,000		165,000		165,000	
電気設備保守	78,000		78,000		78,000	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	160,000		160,000		160,000	
共益費			0		0	
その他	237,000		237,000		237,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	952,000	0	952,000	0	952,000	
事業所税			0		0	
消費税	952,000		952,000		952,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	19,008,780	0	19,008,780	0	19,008,780	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	0	100,000	
自主事業費 支出	475,000	0	475,000	0	475,000	
自主事業 収支	△ 375,000	0	△ 375,000	0	10,572,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	5,280	0	5,280	0	5,280	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 5,280	0	△ 5,280	0	1,720	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「桂台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,156,525		29,156,525		29,156,525	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	75000		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	35,180,525	0	35,180,525	0	35,180,525	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,540,000	0	31,540,000	0	31,540,000	
本俸	17,100,000		17,100,000		17,100,000	
社会保険料	4,100,000		4,100,000		4,100,000	
手当計	9,800,000		9,800,000		9,800,000	
健康診断費	40,000		40,000		40,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000		500,000	
その他	0		0		0	
事務費	1,212,025	0	1,212,025	0	1,212,025	
旅費	40,000		40,000		40,000	
消耗品費	356,745		356,745		356,745	
会議滞在費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	15,000		15,000		15,000	
通信費	250,000		250,000		250,000	
使用料及び賃借料	5,280	0	5,280	0	5,280	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	5,280		5,280		5,280	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	80,000		80,000		80,000	
職員等研修費	70,000		70,000		70,000	
振込手数料	2,000		2,000		2,000	
リース料	43,000		43,000		43,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
事業費	951,000	0	951,000	0	951,000	
協力医	504,000		504,000		504,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	63,000		63,000		63,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	230,000		230,000		230,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,347,500	0	1,347,500	0	1,347,500	
光熱水費	770,000		770,000		770,000	
清掃費	290,000		290,000		290,000	
機械警備費	16,500		16,500		16,500	
設備保全費	208,000	0	208,000	0	208,000	
空調衛生設備保守	100,000		100,000		100,000	
消防設備保守	45,000		45,000		45,000	
電気設備保守	20,000		20,000		20,000	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	43,000		43,000		43,000	
共益費	0		0		0	
その他	63,000		63,000		63,000	
修繕費	130,000		130,000		130,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	35,180,525	0	35,180,525	0	35,180,525	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	75,000	0	75,000	0	75,000	
自主事業費 支出	447,000	0	447,000	0	447,000	
自主事業 収支	△ 372,000	0	△ 372,000	0	△ 372,000	

管理許可 目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可 目的外使用許可に関わる支出	5,280	0	5,280	0	5,280	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可 目的外使用許可に関わる収支	△ 5,280	0	△ 5,280	0	△ 5,280	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 桂台地域ケアプラザ

2年4月1日～3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				4,950		4,950	24,600		24,600	66,810		66,810	7,200		7,200
	その他	0	0	0	0	0	0	360	0	360	17,787	0	17,787	996	0	996
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	利用者負担分			0			0			0	17,200		17,200	996		996
	要介護認定調査料			0			0	360		360			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	587		587			0
	収入合計(A)	0	0	0	4,950	0	4,950	24,960	0	24,960	84,597	0	84,597	8,196	0	8,196
支出	人件費			0			0	15,362		15,362	58,871		58,871			0
	事務費			0			0			0	10,167		10,167			0
	事業費			0			0			0	13,632		13,632			0
	管理費			0			0			0	7,400		7,400			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	785	0	785	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	785		785			0
支出合計(B)	0	0	0	0	0	0	15,362	0	15,362	90,855	0	90,855	0	0	0	
収支 (A) - (B)	0	0	0	4,950	0	4,950	9,598	0	9,598	-6,258	0	-6,258	8,196	0	8,196	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	おもちゃ文庫サロン	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児の健全な発達を促す遊び場の提供と親同士の交流をはかる居場所づくりを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		内容:おもちゃ文庫を開放した子ども支援サロン(子育て支援者常駐)および「おもちゃ文庫特プロ」の開催 実施時期:原則毎月曜日～金曜日 10:00～13:00		
2	おやこのふれあいタイム	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育ての孤立化や養育上の不安を持つ保護者が増えている。講座により外に出るきっかけを与え、人と関わることの楽しさや正しい情報を得て、安心し自信を持って子育てに取り組めるよう環境整備を行う。	3:養育者及び乳幼児		内容:子どもの発達年齢に適し、家庭でも取り入れることができ、日常生活に反映できるような講座を実施する。 実施時期:①ベビーマッサージ5月9日 ②親子クリスマス会 12月 おたまじゃくしオペレッタ&ミュージックベル体験		
3	パソコンサロン・スマホ&タブレット	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者向けにパソコン指導。生活に便利なインターネットの活用法を中心に行う。今年度は、講座によって養成したサポーターを加え、より丁寧にかつ交流が深まるようにしていく。	1:高齢者		内容:①パソコンの使用方法についての学習と仲間づくり ② スマホ教室 実施時期:①毎月第1、2、3木曜日 開催 9:30～12:00 ②毎月1回 第4金曜日		
4	上郷西地区世代間交流サロン「ぬくもり」	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	上郷西つながるプランのテーマである地域交流の場の拡充、地域デビューのきっかけづくりを目的として行う。	5:地域		内容:世代間交流サロンぬくもりの開催 実施時期:6月、11月		
5	3A・スマイルの会	平成24年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	「明るく、あたまを使って、あきらめない」をモットーに体操や歌などを取り入れたプログラムを行い、認知症予防を地域住民主体で取り組むことを目的とする。	1:高齢者		内容:定例会の開催および3Aアプローチ講習会の開催 実施時期:毎月4回(月曜日2回 13:30～15:30・水曜日2回 10:00～12:00)		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	シニアボランティアポイント研修	平成25年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	横浜市の事業であるシニアボランティアポイントの研修会	1:高齢者		内容:シニアボランティアポイントの研修会の実施 実施時期: 年1回開催		
7	N・Fの会	平成26年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の人を介護している家族が集い、介護に関する意見交換、情報交換をし、仲間づくりをすることを目的とする。また、認知症の方への理解を促進するための活動として、キャラバンメイトになり、会として認知症サポーター養成講座を開催する。	5:地域		内容:定例会の開催および認知症サポーター養成講座の講師派遣 実施時期:年12回 第3水曜日 11時～15時		
8	桂台カフェ	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の人やその家族、専門家、地域住民などが集い、情報交換、意見交換等を行い仲間づくりを行う。	5:地域		内容:定例会の開催 実施時期:年11回 第一日曜日 10時～15時		
9	さかえグリーン協力隊	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	庭木の剪定や草取りなど、高齢者、お一人暮らしの方、障害者の等のお庭の困り事を支援することを目的とする。	1:高齢者		内容: ボランティア活動、定例会の開催および庭木の剪定ボランティア養成講座の実施。 実施時期: 活動…依頼を受け随時。定例会…毎月第4火曜日10:00～12:00		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
10	PWクラブ桂台	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ポールウォーキングを普及させ、閉じこもりの高齢者や外出の機会が減った高齢者の生活改善を図る活動を進めていくことを目的とする。	1:高齢者		内容:定例会の開催および普及講座の実施 実施時期:年11回 月第4金曜日 役割:事務局としての後方支援		
11	栄区ちよこっとボランティア連絡	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	日常の小さな困りごとを地域で支える必要性が高まる中、住民同士で助け合いを行っている団体が現状の課題や連携を図る目的で開催	5:地域		内容:本区内のいっしょちよこっとボランティアグループの情報交換・意見交換の場の開催協力。 実施時期: 年2回開催		
12	歌とも倶楽部	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者がアコーディオンに合わせて、懐メロを歌う会。仲間と歌を通じて交流を深め、健康維持に努めることを目的とする。	1:高齢者		内容: アコーディオン伴奏による歌声喫茶の会 実施時期: 毎月第2土曜日15:00~16:30		
13	桂台げんき食堂	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもが孤立しない仕組みつくりの為に、ボランティアが中心になり、温かい食事と居場所の提供をしている	4:子ども・青少年	5:地域	内容: 子ども食堂の開催 実施時期: 推進会議毎月1回 第2火曜日開催		
14	あおぞら会	平成29年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域の方を対象に伴侶を亡くした方の思いを共感できる仲間作りを目的とする。	5:地域		内容: 定例会の開催 実施時期: 年6回(偶数月第4土曜日14:00~16:00)		
15	男の料理教室	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	男性が自炊できるように支援することを目的とした講座。また、障がい者の趣味の場としても活用する	5:地域		内容:年4回 障害の方もメンバーとなり、地域の方と一緒に活動する		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	夏休みKidsプログラム	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	たくさんの仲間と一緒に作品を作り上げる喜びを体験をする講座。親子での参加も可能。	4:子ども・青少年		げんき食堂スペシャル 内容:桂台げんき広場の夏休み版の実施支援 実施時期: 年1回開催		
17	もくようカフェ	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザを居場所としていた方々(主に精神障害者、発達障害者、引きこもり)の方々が運営するカフェ事業	5:地域		月1回 第4木曜日 14:00~16:00		
18	花を植える会	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ周辺の花壇の手入れを通して、地域の仲間づくりと障がいのある方がったの交流を促す	5:地域		内容:近隣住民および福祉施設のメンバーを対象とした花壇を整備するイベントを実施。 実施時期: 年2回開催 協力:湘南桂台みどりの会		
19	調理室清掃	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	調理室の使用団体による清掃活動及び交流会	5:地域		内容:貸館、調理室利用団体の交流を兼ねて清掃を実施。 実施時期: 年2回開催		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
20	木曜サロン	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザを居場所としていた方々の語りの場	5:地域		内容:精神障害の方、発達障害の方、引きこもりの方の居場所、つながりの場。仲間づくりも担う。 月に3回 第1(カラオケ)、2、3木曜日 毎週月 18時からは夜カフェ		
21	菊の育て方講座	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	デイサービスの花が好きな方々を対象に菊の育て方講座を行い、栄区菊花展に出品する	5:地域		年3回 他に随時水やりや肥料の世話		
22	朋オープンガーデン	令和1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	朋の庭でオープンガーデンを行い、障害の方と地域の方の交流を促す。賑わいづくりを行う。	5:地域		年3回 朋の園庭にて物品販売とコンサート		
23	自炊力アップ事業	平成1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に精神障害の方の自立の助けになるよう料理を作り、みんなで食べる会を行う。	5:地域		年6回 精神障害のある方々の余暇支援		
24	トランスフィットネス教室	平成31年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域の方を対象にフレイル予防を目的に開催している。フィットネスマシンを使用した運動や脳トレなどを組み入れ、元気に楽しく身体を動かしている。	1:高齢者		内容:フィットネスマシンを使用する。脳トレ・ストレッチ・骨盤体操などを行う 実施:月1回 第3土曜日		
25	本郷中央地区の民生委員とケアマネジャーとの懇談会	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	本郷中央地区の民生委員と地域のケアマネジャーと顔の見える関係づくりの場をつくり、お互いの活動や業務を知る。	7:その他		内容:民生委員とエリア内のケアマネジャーとの情報交換、意見交換を行う会議の実施 実施時期: 年1回開催		
26	ボランティアグループネット研修	平成23年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	ボランティアグループネットのメンバーが、自らの知識を高め、それぞれのボランティア活動・グループに反映できることを目的とする。主にグループメンバーで必要な研修を話し合い実施する。	5:地域		内容:上郷西地区・本郷中央地区のボランティアグループを対象とした研修会の実施 実施時期・年11回 第4金曜日 10時~12時 開催		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
27	ふくろうカフェ	平成23年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	シニア世代に起こりうる課題や不安について、メンバーが率直に語り合い、交流を深め、それぞれの生き方の参考にすることを目的とする。また、年に一回、地域住民に向けてシニアライフに役立つ講座を実施する。	5:地域		内容:定例会の開催および地域啓発講座の実施 実施時期:年11回 第2金曜日 14時~16時 役割:事務局としての後方支援		
28	口腔機能講座	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方を対象に嚥下機能の維持や口腔ケアの必要性について普及啓発を行う。	1:高齢者		内容:口腔ケアに関する講座の実施 実施時期: 年2回開催		
29	栄養講座	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方を対象に高齢者に必要な栄養と食事についての講義を行なう。	1:高齢者		内容:栄養改善に関する講座の実施 実施時期: 年2回開催		
30	備えてあんしん終活講座	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のシニア世代に向けて「終活」に関する様々な観点で情報提供を行い、前向きで健康的な老後を迎えられるための普及啓発を行う。	5:地域		内容:終活に関連する講座の実施 実施時期: 年3回開催		
31	健康講座	平成27年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	担当エリア住民を対象に自治会の協力で介護予防体操の講座を通して健康について学ぶ機会をつくる。医師を講師に招いて疾患についての講義を通じて健康について学ぶ機会をつくる。	1:高齢者		内容:健康に関する関心を高めることを目的とした講座の実施 実施時期: 年4回開催		
32	桂台健康講座	平成28年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域の方を対象に介護予防や健康増進についての普及啓発を目的とする。	5:地域		内容:健康講座の実施 実施時期: 年12回開催		
33	介護者教室	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で介護されている方、介護予防に関心のある方を対象に介護に役立つ情報を提供する。	5:地域		内容:地域の方を対象に介護予防、介護についての地域を深める。 実施時期: 年4回開催		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
34	多職種勉強会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区内で活躍しているケアマネジャー・看護師・ヘルパー・通所介護職員等多職種を対象に医療連携や制度についての講義や事例検討会を行う。	6:事業者		内容:多職種連携を促進する勉強会の実施 実施時期:年3回開催		
35	シニア健康づくり教室	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	身近な場所で体を動かし介護予防の普及啓発を図るとともに介護予防の取り組みを始めるきっかけを提供する。	1:高齢者		内容:町内会単位で地住民を対象にした健康講座の実施 実施時期:各町内会の行事に合わせて実施。各年3回開催		
36	買い物支援送迎サービス	平成31年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザにあげられる日常生活課題の中で「買い物支援」がある。高齢化の為免許返納者も多くなり、歩いて商店までが大変となる。購入後も荷物を持参で帰宅するには困難な地域である。地域の方が安心して暮らせるサポートを行う。	1:高齢者		内容:湘南桂台地域を中心に実施。地域の民生委員や自治会の役員、高齢者施設のバス、商店の協力を経て災害時要援護者や見守りの方を対象に奇数月第3火曜日に実施。		